

(別紙様式)

保守サービス体制調書

会社名：

項目	記入内容	備考															
保守技術支援体制	1. 当該設備の保守サービス連絡先 《通常時の場合》 ①住所 ②会社名及び電話番号 ③現地までの所要時間又は日数 《緊急時の場合》 ① 上記に同じ ② " " ③現地までの所要時間																
	2. 技術支援・サービス体系 【記入例】 <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A["(営業窓口) ○○支店・工場"] --- B["(定期点検・消耗品交換) ○○支社・工場"] A --- C["(有寿命品交換) ○○支社・工場"] A --- D["(修理・整備等) ○○支社・工場"] </pre> </div>	協力会社の場合は、会社名も記入する。 本体工事で下請け予定の場合は、工事費内訳シートに記載する下請負人と整合が取れるよう留意すること。															
参考に保守保証体制を記入	1. 保守保証期間・部品等供給保証期間 【記入例】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>主要機器等名</th> <th>保守保証期間</th> <th>部品等供給保証期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データ処理装置</td> <td>○○年</td> <td>○○年</td> </tr> <tr> <td>○○装置</td> <td>○○年</td> <td>○○年</td> </tr> <tr> <td>基本ソフトウェア</td> <td>○○年</td> <td>○○年</td> </tr> <tr> <td>アプリケーションソフト</td> <td>○○年</td> <td>○○年</td> </tr> </tbody> </table>	主要機器等名	保守保証期間	部品等供給保証期間	データ処理装置	○○年	○○年	○○装置	○○年	○○年	基本ソフトウェア	○○年	○○年	アプリケーションソフト	○○年	○○年	① 部品等の種類の定義 同一品：納入品と仕様・形式が同一なもの。 代替品：仕様はほぼ同一で形式が異なるもの。 後継品：機能はほぼ同一であり、形状や性能・容量・インターフェイスは同等性が異なっても設備をサポートできるものであること。
	主要機器等名	保守保証期間	部品等供給保証期間														
	データ処理装置	○○年	○○年														
○○装置	○○年	○○年															
基本ソフトウェア	○○年	○○年															
アプリケーションソフト	○○年	○○年															
2. 供給部品の種類 【記入例】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>主要機器等名</th> <th>部品等の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データ処理装置</td> <td>○○ 品</td> </tr> <tr> <td>○○装置</td> <td>○○ 品</td> </tr> <tr> <td>基本ソフト</td> <td>○○ 品</td> </tr> </tbody> </table>	主要機器等名	部品等の種類	データ処理装置	○○ 品	○○装置	○○ 品	基本ソフト	○○ 品									
主要機器等名	部品等の種類																
データ処理装置	○○ 品																
○○装置	○○ 品																
基本ソフト	○○ 品																
3. その他 (保証に関する条件が伴う場合明記する。)																	
計画書	1. 保守管理計画書の作成 【記入例】 保守管理計画書の作成が可能 保守管理計画書の作成は不可能	保守管理計画書は、当該設備の整備、補修、更新を行い、経済的稼動運用を図る必要から本調書の内容をより具体的に記述作成する。															

